

## 2017 OSAKA MASTERS OPEN 開催のご案内

拝啓 初夏の候、貴チームにおかれましてはますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。  
大会の詳細が決まりましたのでご案内いたします。各チームよりの参加選手1人1人に連絡頂き、競技の運営内容や会場での注意事項を熟知の上で参加いただくようご案内ください。今回、出発合図員の号令は、「テイク・ユア・マーク（ス）」で行います。そして、会場にはごみ箱がありませんのでご承知おきください。また、会場へは車の来場は禁止とします。  
マスターズスイマーとして1人1人がエチケット、マナーを守るよう心がけ、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう各参加チームにご配慮、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

【会場案内】 大阪プール (公認 50m×10レーン)  
大阪市港区田中3-1-20  
地下鉄中央線 「朝潮橋駅」下車すぐ

【日程】 平成29年 6月17日(土)  
【開場】 8:30  
【ウォーミングアップ】 メインプール: 8:35~9:45  
アッププール: 8:35~競技終了まで  
【競技開始】 10:00  
【競技終了】 16:09  
【チームリーダーミーティング】 9:00  
【競技役員打合せ】 9:15  
【公式スタート練習】 9:30~9:45  
【進行予定】 開会式・閉会式は行いません。世界・日本記録の表彰は行います

NO	競技種目	予定時刻	NO	競技種目	予定時刻
1	女子 200m 個人メドレー	10:00	18	女子 50m 背泳ぎ	13:20
2	男子 200m 個人メドレー	10:15	19	男子 50m 背泳ぎ	13:31
3	女子 4×50m フリーリレー	10:29	20	女子 50m バタフライ	13:37
4	男子 4×50m フリーリレー	10:33	21	男子 50m バタフライ	13:45
5	混合 4×50m フリーリレー	10:36		表彰	13:50
6	女子 100m 自由形	10:41	22	女子 4×50m メドレーリレー	13:55
7	男子 100m 自由形	10:54	23	男子 4×50m メドレーリレー	13:59
8	女子 100m 平泳ぎ	11:13	24	混合 4×50m メドレーリレー	14:06
9	男子 100m 平泳ぎ	11:23	25	女子 200m 自由形	14:14
10	女子 100m 背泳ぎ	11:43	26	男子 200m 自由形	14:30
11	男子 100m 背泳ぎ	12:00	27	女子 200m 平泳ぎ	14:48
12	女子 100m バタフライ	12:13	28	男子 200m 平泳ぎ	14:58
13	男子 100m バタフライ	12:19	29	女子 200m 背泳ぎ	15:19
	表彰	12:25	30	男子 200m 背泳ぎ	15:33
14	女子 50m 自由形	12:30		表彰	15:48
15	男子 50m 自由形	12:43	31	女子 200m バタフライ	15:53
16	女子 50m 平泳ぎ	13:02	32	男子 200m バタフライ	16:00
17	男子 50m 平泳ぎ	13:09		競技終了予定時間	16:09

※上記時刻はあくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。必ず競技状況を確認の上、招集に遅れないようにしてください。

## リレーオーダー変更締め切り時間

<NO 3・4・5>	女子・男子・混合 4×50m フリーリレー	9:15
<NO 22・23・24>	女子・男子・混合 4×50m メドレーリレー	12:00

## ■ (一社) 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則 (抜粋)

### (1) 出発について (背泳ぎを除く)

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(MSW4.1)
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
- c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)

### (2) 背泳ぎについて

- a. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ているなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。(MSW6.4)
- b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。(MSW6.5)

### (3) バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(MSW8.3)
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。(MSW8.4)
- c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出ているなければならない。(MSW8.5)

### (4) 招集について

競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。(MSW10.4)

### (5) 競技終了後の退水について

泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。(MSW10.9)

### (6) リレー競技の第1泳者の記録について

4×25mのリレー競技を除き、リレーの第1泳者の記録は新記録に申請することができる。(MSW13.5)

### (7) 水着の規定について

競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(MSW15.1)

## 【競技上の注意】

- 1 競技は、2017年度一般社団法人日本マスターズ水泳協会競技規則にのっとり実施します。
- 2 年齢は、暦年齢(2017年12月31日現在の年齢)とします。
- 3 全て男女別・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- 4 50m・100m種目及びリレー種目は、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い、高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組み分けを行う場合もあります。200mの各種目は、競技進行上の理由により年齢区分に関わりなく男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。
- 5 IDカードについて
  - ① 参加選手は、2次要項と一緒に届くIDカードを必ずお受け取りください。(チーム責任者は、必ず各選手にお渡しください。) IDカードは、参加選手であることを証明する大切なものです。プールへの入場時、招集受付、メダルの受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、首から下げるなど会

場で見える位置に必ず携帯してください。IDカードは両面が見えるようにホルダー使用の際は、ID以外入れないようにしてください。

- ② IDカードの以下の項目に記入をお願いします。
  - ・誓約書（表面）：誓約項目を確認のうえ、必ず署名をしてください。
  - ・大会当日緊急時の連絡先（裏面）：参加選手のご家族に緊急の連絡を要する場合に連絡の取れる連絡先を記入してください。
- ③ 「IDカード」の紛失および忘れた場合は再発行所にて再発行してください。再発行料500円が必要となります。

## 6 受 付

- ① チーム受け付けは、各チームの代表者が行ってください。その際、「チーム受付票」を大会受付へ提出してください。チームにまとめて参加賞と公認記録証をお渡しします。
- ② 「プログラム引換券」を大会受付に提出し、予約数分とお引き換えください。「プログラム引換券」は予約冊数分の枚数が同封されていますので、購入者本人（または、代表者1名がまとめて）が大会受付に提出してください。

## 7 チームリーダーミーティング

### 9:00～ 招集所にて行います。

競技上の注意事項など変更がある場合は、この折に連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。

## 8 招 集

- ① 招集場所は、メインプール横（更衣室側）で行います。
- ② 招集所へは、自分の出場する種目、組の50m種目は10レース前までに、100m・200m種目・リレー種目は6レース前までにお集まりください。
  - ※ 競技の進行をご確認の上、招集遅れのないようにご注意ください。
  - ※ 最初の種目は9:50より招集を開始します。
- ③ 招集所では「第0組」と呼ばれます。自分の出場する組であれば招集員にIDカードを両面提示し、組・レーン・名前を自己申告し、招集受付を済ませ指示に従い並んでください。  
招集では、IDカードが必ず必要です。  
IDカードの誓約書欄の署名がない場合、招集を受ける事が出来ません。
- ④ レース終了後、ご自分のIDカードを確認しお持ち帰りください。他の選手のIDカードと間違わないよう注意してください。自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- ⑤ 50m種目もIDカードが必要です。レース終了後IDカード返却デスクにて返却します。必ずIDカード返却デスクに立ち寄り、ご自分のIDカードを確認しお持ち帰りください。
- ⑥ 50m種目に出場する選手はスタートサイドに荷物の置き場がありませんので、お持ちいただかないようお願いいたします。
- ⑦ リレー種目では、招集所で出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
- ⑧ 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
  - ※ 出場選手は『IDカード』をチーム責任者より必ずお受け取りください。
  - ※ レース後『IDカード』を忘れないようお持ち帰りください。
  - ※ お忘れの『IDカード』は各種目終了後、大会受付で保管します。

### <よくある間違い>

自分の前の組で同じレーンの選手が棄権していた場合、招集又はレーンの後ろに並ぶ際、前につめてしまう方がいます。必ず泳ぐ前に同じ組で泳ぐ選手を確認しておくなど間違いがないようにご自身で確認してください。（特に50mは間違う方が多いのでご注意ください）

## 9 スタート/プールからの退水について（スタートの号令が変わります）

### <スタート>

本会場では出発合図の掛け声を、日本水泳連盟の変更及び国際大会に合わせ、また、今後のマスターズ大会でも変更することが予想される為、従来の「用意（ヨーイ）」から「Take your marks（テイク・ユア・マーク（ス）」と英語で号令を行います。公式スタート練習などで事前に確認していただきますようお願いいたします。

- ① スタートは、50m種目を除きオーバー・ザ・トップ方式で行います。
- ② マスターズ水泳のスタートは、1. スタート台上、2. プールデッキ、3. 水中からのスタートが許されています。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面の観点から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。
- ③ 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並び、計時員にご自分の名前を伝えレーンを確認してください。違う組・レーンで泳ぐと失格となります。
- ④ メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そちらを利用してください。
- ⑤ 公式スタート練習は、9：30～9：45までメインプール6レーン～10レーン（第10レーンは背泳ぎ専用）で行います。変更がある場合は当日通告より発表します。
- ⑥ スタートが初心者の方はコーチの指導の下にお願いします。安全面で問題があると判断した際は中止する場合があります。深く飛び込むことのないようお願いします。  
尚、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。

### < プールからの退水方法 >

- ① 他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないように注意し、横から退水します。
- ② 退水は、50m種目を除きレーンロープにつかまり水中で待機して、次の組がスタートしたら競技役員の指示に従い、横へ移動（1～5レーンの泳者は1レーン側、6～10レーンの泳者は10レーン側）してください。
- ③ 50m種目はゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートします。タッチ板に触れることのないよう競技役員の指示に従い、速やかに横へ移動し退水してください。

## 10 リレー種目

- ① リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入の上、締め切り時間までに大会受付へご提出ください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
- ② 変更は1度のみとなります。エントリータイム及び年齢区分の変更はできません。
- ③ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず一人1回しか出場できません。
- ④ リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。
- ⑤ リレーオーダー変更の際、個人種目に出場している方以外の出場は出来ません。
- ⑥ リレーの第2泳者以降で水中からスタートを希望される方は必ず審判長への許可が必要です。許可なく水中からスタートした場合は、失格となる場合がありますので、予めご承知置きください。  
尚、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用される為、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。

## 11 表彰

- ① 出場選手全員に参加章および（一社）日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与します。
- ② 個人種目、リレー種目とも男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。
- ③ ランキング発表後入賞者は、メダル引渡所にて各自メダルを受け取ってください。その際、IDカードを提示してください。メダルの受け取りは大会開催日のみとなります。当日会場でメダルの受け取りができない方は、送料本人負担で後日お送りしますので、メダル引渡所で手続きしてください。
- ④ マスターズ日本記録を突破した選手を表彰し日本新記録樹立証を授与します。
- ⑤ マスターズ世界記録を突破した選手を表彰し世界記録突破証を授与します。
- ⑥ チーム代表者の方が、出場者のメダルを代わりに受け取ることはできません。

## 12 日本記録（リレー第1泳者）・世界記録申請（リレー第1泳者含む）および日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、大会受付へ申告してください。国際水泳連盟（FINA）が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要のため、大会受付への申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにしてください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますのでご準備ください。

世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手はFINA承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。また世界記録申請用紙ご記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。

日本記録に関しては、レース前及びレース終了後FINA承認水着の確認をします。承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知置きください。リレー種目の第1泳者の新

記録の申請が可能になりました。個人種目と同様に世界記録・日本記録に挑戦される選手は必ず申告を行ってください。

### 13 水着等について

※水着改正についての詳細は、(一社)日本マスターズ水泳協会ホームページをご覧ください。

### 14 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5000円を添えて大会受付に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、**抗議の申請は、チームの責任者に限られます。**(一般選手からの抗議の申請は出来ません)抗議内容が承認された場合、抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合、抗議料は返金できません。その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、大会受付にお申し出ください。

### 15 貴重品の管理について(チームに1つ)

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございましたも一切責任は負えません。

- ① チームに1つ貴重品管理用としてロッカーキーをお渡しします。ご希望のチームは別紙「ロッカー使用禁止について」のご案内をお読みいただき「ロッカー使用申請書」に必要事項をご記入の上、代表者が大会受付へ申請書を提出しロッカーキーをお受け取りください。但し、ロッカーの保証金として2,000円をお預かりします。2,000円はロッカーキー返却時にお返しします。(保証金はキーを必ず返却していただく為の処置です)
- ② 個人でロッカーの使用を希望される方は有料(500円)にて更衣室内ロッカーを貸し出します。希望者は別紙「個人専用ロッカー申請書」にご記入の上、大会受付でお手続きください。数に限りがありますので予めご承知置きください。

### 16 更衣室・選手席

選手席は、メインプール観客席となります。観覧席の最前列は、危険防止のため使用禁止とします。各チーム譲り合ってご利用ください。観客席での水着姿や更衣は禁止です。

更衣室は、観客席南側の下にあり、正面出入口(1階)南側階段より更衣室へ進んでください。プールサイドへは、更衣室内からと更衣室前より入れます。プールサイドは土足禁止の為、履物はプール入場の際、各自袋に入れてご利用ください。

### 17 カメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影許可について

撮影許可証なしでカメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影を希望される方は、大会受付にて撮影許可のゼッケンを受け取り、必ず着用してください。許可証を着用せずにカメラ・ビデオ・携帯電話等で撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。

尚、メインプール側での競技の妨げになるような写真撮影はできませんのでご承知おきください。(メインプール側スタート・折返しサイド・機械席横や電光掲示板表示板横での写真撮影は禁止です。)

### 18 会場内での撮影について

競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。

なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

### 【申告が必要な場合について】

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間1時間前までに大会受付へ申告してください。

『出場申告用紙』が必要な申告

#### ① テープ等をされる方

※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。

※ 指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は基本的に許可できません。

#### ② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

#### ③ 出場に介助が必要な方

※ チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し、介助してください。

④ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。詳細は【10 リレー種目 ⑥】を確認してください。

『世界記録申請用紙』が必要な申告

世界記録に挑戦する方およびチーム

【12 日本記録（リレー第1泳者）・世界記録申請（リレー第1泳者含む）および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】を確認してください。

※ リレー種目の第1泳者として挑戦する方は必ず申告してください。

## 【施設上の注意】

- ① 更衣室のロッカーは使用禁止です。必要な場合は、必ず手続きしてください。
- ② 【15 貴重品の管理について】参照
- ③ 会場内での飲食は観覧席でのみお願いします。
- ④ 会場には、今年からごみ箱がありません。ごみは各チームで持ち帰ってください。必ず、ごみ袋をご持参いただき、エコにご協力をお願いします。尚、近隣のコンビニや駅に捨てることのないようお願いします。（クレーム等があると大会ができなくなります）
- ⑤ プールサイド・更衣室は役員以外履物禁止です。履物は各自で袋に入れ素足でご利用ください。更衣室付近に脱いだままにせずお持ちください。
- ⑥ プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。プールエリア以外の館内（ロビーなど）では絶対に水着姿にならないでください。
- ⑦ 会場内での喫煙は禁止です。館外の所定の場所で行ってください。
- ⑧ 車でのご来場は近隣の方のご迷惑となる為、禁止します。（駐車場に収容しきれない為）
- ⑨ 観覧席でのシート敷き、場所取りはできません。チームで譲り合ってください。  
注）場所取りとは、荷物・テーブル・シート・タオル等を置きスペースを確保すること。
- ⑩ その他施設は営業されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。
- ⑪ 更衣室はメインプールの更衣室をご利用ください。（会場図参照）

## 【その他】

- ① ランキングは後日お申し込みのチームへお送りします。
- ② 大会期間中は忘れ物のないように注意してください。忘れ物は大会受付にて保管していますが、大会終了後1週間で廃棄処分します。
- ③ お申し込み時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
  - ・責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
  - ・責任者が会場へ同行されない場合：大会当日、緊急時の連絡先について確認の連絡をした際に伝えられるよう準備してください。※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- ④ 私的営業活動の停止  
大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- ⑤ 不可抗力による中止の際の対応  
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加賞」「プログラム（申し込み分）」はチームへお渡しますが、エントリー料は返金できません。
- ⑥ リレーオーダー変更用紙・棄権の申し出用紙は、コピーしてご利用ください。
- ⑦ 当日の棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、大会受付に提出してください。

## 【健康管理】

- ① 大会中の健康管理は、本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。
- ② 会場内でけがや体調不良になられた場合は、救護係にて応急処置のみ行います。救護係の判断により、病院での診断を勧められたり、救急車などで緊急病院に搬送された場合、その治療費は全て個人の負担とな

- ります。
- ③ 当日ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
  - ④ 大会中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。
  - ⑤ 事故予防標語「マスタース キーワード9」を選手へ徹底してください。  
万々に備え、保険証のコピーをご持参ください。

### マスタース水泳キーワード9

マ マイペースゆうゆう大きなストローク  
 ス 進んで受けようメディカルチェック  
 タ タイムより楽しい水泳健康づくり  
 | (ア)頭を使って泳ぎの工夫  
 ズ ずっと前の若さと力あてにせず  
 す 睡眠食欲体調チェック  
 い いつも練習あってこそ楽しいレース  
 え エイここで退く勇気が大人の水泳  
 い いい笑顔気力も充実輝く高年

公益財団法人日本水泳連盟医事委員会  
 日本水泳ドクター会議  
 一般社団法人日本マスタース水泳協会

#### 【個人情報の取り扱いについて】

大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

- ① 個人情報
  - ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
  - ・ 競技結果としてホームページ、マスタースニュース等の媒体に掲載します。
- ② 肖像
  - ・ 大会報告としてホームページ、マスタースニュース等の媒体に使用します。
  - ・ 以降マスタース水泳の普及活動のために使用します。
  - ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は（一社）日本マスタース水泳協会に帰属します。

#### ☆ 自己申告ランキングについて

各種目・男女別で申告タイム（エントリータイム）に一番近いタイムで泳いだ方に、賞品をご用意しております。（年齢区分は関係ありません） 該当者は速報掲示板の「自己申告ランキング」及び通告で発表します。この賞はマスターススイマーの皆さんが順位にこだわらず、マイペースに自分自身の目標をもって出場していただけるよう、また、自分のタイムを理解して出場していただくことを目的とし、実施しております。是非、大会の楽しみの一つになれば幸いです。  
 賞品は、メダル引渡所にてお渡しします。尚、賞品のお渡しは大会期間中に限らせていただきます。タイム差が同じ場合、年齢の高い方が優先となります。 予めご承知置きいただきますようお願いいたします。

#### ☆ スポーツ報知掲載及びリザルト新聞プレゼント

今回の大会で上位3位に入った選手及びリレーチームの成績は6月28日（水）「スポーツ報知」で掲載されます。是非ご覧ください。  
 また、今大会の成績をスポーツ報知版リザルトとして（新聞サイズ）作成していただき、大会終了後、参加者全員にお渡しします。チーム代表者よりお受け取りください。（大会終了約1カ月後）

# 大会出場にあたっての注意

競技の進行を速やかに行うために、以下の事項について参加チーム及び選手の方に特にご理解とご協力をお願いします。

- ① 「開催のご案内」を充分ご理解の上、ご参加ください。特に、リレーオーダーの変更締め切り時間は厳守願います。締め切り後の受け付けは一切行いません。
- ② 競技の進行は、予定時間より早くなる場合がありますので、招集には遅れないようご注意ください。招集に遅れますと棄権として扱いますので、くれぐれもご注意くださいよ。
- ③ 100m・200m 種目は、レース終了後、自分のレーンでレーンロープにつかまり次の組がスタートしてから両サイドからプールサイドへお上がりください。尚、この際、役員の指示を最優先として従ってください。50m種目及びリレー種目は、速やかに退水してください。
- ④ 大会開催の際、不法駐車で会場及び近隣の方に迷惑をかけています。車での来場は禁止です。
- ⑤ 大会中に出ましたごみは各自でお持ち帰りください。帰る際に、コンビニや駅付近で捨てることのないようお願いします。
- ⑥ プールサイド、更衣室の利用の際は、履物は全て禁止となります。
- ⑦ 競技役員は各チームよりボランティア役員のご協力いただいております。競技役員から指示があった場合、速やかに従い行動していただきますようお願いいたします。
- ⑧ マスターズ水泳大会での盗難事故が多くなっております。特に朝のウォーミングアップ中の被害が多くプールサイドや観覧席の椅子の上などに貴重品を入れた袋を放置しないでください。ほんの一瞬目を放した際に被害に遭った方もいらっしゃいます。できるだけ高額なものはお持ちにならないようお願いいたします。各チームに1つ貴重品保管用ロッカーをお貸しします。ご希望の方は別紙貴重品ロッカー申請用紙に記入の上、大会受付へ申請してください。その際、保証金として2,000円必要となります。保証金の2,000円はお帰りの際ロッカーキーと交換で返金します。お一人で参加の方は個人用の有料ロッカーも貸し出しておりますので是非ご利用ください。尚、ロッカーキーを紛失したり破損したりした場合は、別途料金が必要となりますのでご注意ください。
- ⑨ 「IDカード」「付添票」を同封しております。盗難防止のため、入退場の際、選手は「IDカード」を、チーム関係者は「付添票」をご提示いただくこととなります。お忘れにならないようご注意ください。また、会場内では首から下げ、見えるよう携帯していただきますようお願いいたします。

## <ご注意ください・・・最近、よくある失格の例>

- ※ 個人メドレー各種目のゴールはゴールタッチのルールとなります。その為、背泳ぎから平泳ぎの折返しは背泳ぎのゴールタッチのルールとなりますので、下向きになると失格となります。非常に違反者が多い為、お間違いのないようご注意ください。
- ※ 自由形はいかなる泳ぎ方でも構いませんが、自由形のルールが適用される為、平泳ぎやバタフライの泳法で泳いだ場合、15mの距離制限を除き、競技中は常に身体の一部が出ていなければなりませんので水没にごご注意ください。
- ※ 50m 種目で、組・レーンを間違っ泳ぎ失格になる選手が多いので、必ずIDカードに組・レーンを記載の上、自分の組とレーンを確認し、レース前に間違っうことのないようにしてください。
- ※ 昨年改訂となったバタフライの規則は、昨年1年間を周知期間としておりましたが、本年4月より違反となりましたのでご注意ください。  
15mの距離制限を除き、競技中は常に身体の一部が出ていなければなりません。水没にごご注意ください。





〒552-0005 大阪市港区田中3丁目1番20号

TEL: 06-6571-2010

- ① 難波方面から... 地下鉄御堂筋線で「本町」駅へ(約5分) 同中央線に乗り換え「朝潮橋」駅へ(約10分)
- ② 梅田、新大阪方面から... 地下鉄御堂筋線で「本町」駅へ(約5分) 同中央線に乗り換え「朝潮橋」駅へ(約10分)

伊丹空港から... 空港バスで大阪(梅田)もしくは難波(約30分)から上記①・②で来館してください。